

(様式第1号)

エネルギー供給温暖化対策計画書 兼 実施状況等報告書

1 事業者等の概要

氏名又は名称	長野都市ガス株式会社				
代表者名	氏名	中山 潔	役職名	代表取締役	
主たる事務所の所在地	〒380-0813 長野市鶴賀1017				
事業者の区分	<input checked="" type="checkbox"/>	条例施行規則第15条第2項に該当する小売電気事業者			
	<input type="checkbox"/>	その他の事業者			
主たる事業の概要	電力小売事業 長野県の8市3町（中野市、長野市、須坂市、千曲市、上田市、東御市、小諸市、佐久市、山ノ内町、小布施町、御代田町）にお住まいの方を対象として、電気の小売供給を実施しています。				
		基準年度実績	第一年度報告	第二年度報告	第三年度報告
電力供給量（総量）	千kWh	13,008	13,366	13,734	
電力供給量（長野県）	千kWh	13,008	13,366	13,734	

2 基準年度、計画期間及び報告対象年度

基準年度	2022	年度	計画期間	2023	年度～	2025	年度
報告対象年度	2024	年度					

3 公表方法等

<input type="checkbox"/>	ホームページ	閲覧可能場所 長野都市ガス本社 経営企画部（長野市鶴賀1017） 閲覧可能時間 平日9:00～17:00 担当部署 経営企画部 連絡先 026-268-0615
<input checked="" type="checkbox"/>	印刷物の閲覧（閲覧場所・時間等）	
<input type="checkbox"/>	その他	

4 エネルギーの供給に係る地球温暖化対策のための基本方針

<環境経営方針>

長野都市ガスは、天然ガスをはじめとした環境性に優れたエネルギーの普及・拡大を通じて、地域および地球規模の環境保全を積極的かつ継続的に推進するとともに、環境との調和のとれた快適な生活空間づくりと豊かな地域社会の形成に貢献します。

1. 天然ガスをはじめとした環境性に優れたエネルギーの普及・拡大、エネルギー機器・システムの提案等により、お客さまの環境負荷低減に貢献します。
2. エネルギーの効率的利用の推進、および廃棄物の発生抑制・再使用・再資源化、並びに環境汚染の予防に努めます。
3. 国や地方自治体の環境に関する法規制等を遵守します。
4. 環境マネジメントシステムを継続的に改善するため、定期的に検証・見直しを行うとともに、従業員との環境コミュニケーションを通じて全社で取り組みを進めます。

5 エネルギー供給温暖化対策計画の推進に係る体制

■ 社内の組織体制

本社の経営企画部・総務部にて温暖化対策の推進を図ってまいります。

経営企画部…再生可能エネルギー電源からの電力調達の検討・推進

総務部…環境活動・環境法規制遵守および環境マネジメントシステムの運用

(様式第 1 号)

6 供給するエネルギーの製造等に伴い排出される二酸化炭素の量の削減に関する目標等

基準年度	基礎排出係数	0.000464	t-CO ₂ /kWh
2022年度	調整後排出係数	0.000412	t-CO ₂ /kWh
目標年度	目標排出係数	極力低減	t-CO ₂ /kWh
2025年度	目標削減率	-	%
目標設定に関する説明	<p>電力の卸元先に対して、以下の内容を働きかけます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・環境性のよい都市ガスを燃料とする火力発電所からの電力調達を増やすこと。 ・再生可能エネルギーによる電力調達を増やすこと。 		
第一年度	基礎排出係数	0.000415	t-CO ₂ /kWh
	調整後排出係数	0.000363	t-CO ₂ /kWh
2023年度	削減率	10.56	%
	エネルギーの製造等に伴い排出されたCO ₂ 量	5.5	千t-CO ₂
排出係数等の増減理由	卸調達元の排出係数が良化したため		
第二年度	基礎排出係数	0.000443	t-CO ₂ /kWh
	調整後排出係数	0.000406	t-CO ₂ /kWh
2024年度	削減率	4.52	%
	エネルギーの製造等に伴い排出されたCO ₂ 量	6.1	千t-CO ₂
排出係数等の増減理由	卸調達元の排出係数が悪化したため		
第三年度	基礎排出係数		t-CO ₂ /kWh
	調整後排出係数		t-CO ₂ /kWh
2025年度	削減率		%
	エネルギーの製造等に伴い排出されたCO ₂ 量		千t-CO ₂
排出係数等の増減理由			

(様式第1号)

7 上記6の目標を達成するための措置

電力の卸元先に対して、以下の内容を働きかけます。
 ・環境性のよい都市ガスを燃料とする火力発電所からの電力調達を増やすこと。
 ・再生可能エネルギーによる電力調達を増やすこと。

8 調達する電気の電源構成に関する見通しと実績

区分	調達する電気の電源構成の割合 (W・h比)					
	石炭火力		原子力		再生可能エネルギー源 (水力及びFIT電気を除く)	
基準年度	石炭火力	4 %	原子力	0 %	再生可能エネルギー源 (水力及びFIT電気を除く)	1 %
	LNG火力	56 %	水力	2 %	卸電力取引所 ^{※3}	31 %
2022 年度	石油火力	0 %	FIT電気 ^{※2}	2 %	その他 (インバランス電気等)	4 %
最終年度 における 見通し ^{※1}	石炭火力	/	原子力	/	再生可能エネルギー源 (水力及びFIT電気を除く)	/
	LNG火力	/	水力	/	卸電力取引所 ^{※3}	/
2025 年度	石油火力	/	FIT電気 ^{※2}	/	その他 ()	/
第一年度	石炭火力	2.85 %	原子力	0.48 %	再生可能エネルギー源 (水力及びFIT電気を除く)	1.25 %
	LNG火力	59.9 %	水力	0.47 %	卸電力取引所 ^{※3}	24.2 %
2023 年度	石油火力	0.05 %	FIT電気 ^{※2}	1.55 %	その他 (インバランス電 気等)	9.18 %
第二年度	石炭火力	0.44 %	原子力	0.06 %	再生可能エネルギー源 (水力及びFIT電気を除く)	0.04 %
	LNG火力	60.9 %	水力	0.53 %	卸電力取引所 ^{※3}	28.1 %
2024 年度	石油火力	0.04 %	FIT電気 ^{※2}	1.33 %	その他 (インバランス電 気等)	8.57 %
第三年度	石炭火力	%	原子力	%	再生可能エネルギー源 (水力及びFIT電気を除く)	%
	LNG火力	%	水力	%	卸電力取引所 ^{※3}	%
2025 年度	石油火力	%	FIT電気 ^{※2}	%	その他 ()	%
備考	・2023年度実績については、修正後の値に置き換えたもの ・見通しにつきましては、将来的な電源の調達戦略等に関わるため、非公表とさせていただきます。					

※1 「最終年度における見通し」欄には、基準年度時点における事業者の電気の調達計画等の見通しに基づき、特定期間の最終年度を算定期間とする電源構成の概算の見込み割合を記載する。

※2 「FIT電気」とは、電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法に基づく認定施設から買い取られた電気で、その調達費用の一部が全電気利用者が負担する賦課金により賄われている電気を指す。

※3 「卸電力取引所」とは、電力の卸取引を行う取引所であって、電気事業法第97条第1項に規定される指定を受けた卸電力取引所を指す。

(様式第1号)

9の1 再生可能エネルギーにより発電された電気の調達量に関する見通しと実績

区分	調達量				再生可能エネルギーの種類 (内訳)				
					電源	種類別調達量			
	県内分		再生可能エネルギー 電気 (FIT電気を除く)	FIT電気					
基準年度	644	千kWh	644	千kWh	太陽光	4	千kWh	53	千kWh
					風力	0	千kWh	13	千kWh
					水力	238	千kWh	0	千kWh
					バイオマス	88	千kWh	67	千kWh
					その他 (不明)	81	千kWh	100	千kWh
2022 年度									
最終年度 における 見通し	/	千kWh	/	千kWh	太陽光	/	千kWh	/	千kWh
					風力	/	千kWh	/	千kWh
					水力	/	千kWh	/	千kWh
					バイオマス	/	千kWh	/	千kWh
					その他 ()	/	千kWh	/	千kWh
2025 年度									
第一年度	467	千kWh	0	千kWh	太陽光	25	千kWh	79	千kWh
					風力	0	千kWh	19	千kWh
					水力	67	千kWh	0	千kWh
					バイオマス	120	千kWh	0	千kWh
					その他 (調達先内 記不明)	34	千kWh	124	千kWh
2023 年度									
第二年度	/	千kWh	/	千kWh	太陽光	/	千kWh	/	千kWh
					風力	/	千kWh	/	千kWh
					水力	/	千kWh	/	千kWh
					バイオマス	/	千kWh	/	千kWh
					その他 ()	/	千kWh	/	千kWh
2024 年度									
第三年度	/	千kWh	/	千kWh	太陽光	/	千kWh	/	千kWh
					風力	/	千kWh	/	千kWh
					水力	/	千kWh	/	千kWh
					バイオマス	/	千kWh	/	千kWh
					その他 ()	/	千kWh	/	千kWh
2025 年度									
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・2023年度実績については、修正後の値に置き換えたもの ・2024年度実績については、報告時点で電源卸元事業者が未算定のため未記載 ・見通しにつきましては、将来的な電源の調達戦略等に関わるため、非公表とさせていただきます。 								

(様式第1号)

9の2 再生可能エネルギーの普及・供給拡大に関する取組

弊社は卸元に対して、再生可能エネルギー電源からの電力調達を多くするように依頼いたします。

10 エネルギーの供給に係る温室効果ガス排出の量の削減の研究と取組

特にございません。

11 需要家の省エネルギー対策の推進に関する取組

区分	実施内容
高効率機器の普及促進	省エネ性の高いエコジョーズ等の高効率機器の普及を促進します。
家庭・事業者の省エネルギー対策への協力	家庭の省エネアドバイザー（長野県認定）の活動を通じて、節電・省エネの啓蒙を実施します。 事業者様に対しては、最適なエネルギーシステムを提案いたします。
その他	省エネ性の高い、高効率給湯器等をご利用のお客さま向けに、お得なガス料金プランを提供しております。

※ 需要家に対して節電や省エネを誘導する料金体系を導入している場合は、「その他」に記載する。

(様式第1号)

12の1 地域との連携に関する取組の実施状況

基準年度までに実施した内容	下記の活動を通じて、節電・省エネの啓蒙活動を実施いたします。 <ul style="list-style-type: none">・家庭の省エネサポート制度の実施・長野県SDGs推進企業登録制度に登録・ゼロカーボン社会共創プラットフォームの登録
第一年度実績	<ul style="list-style-type: none">・信州環境フェアへの参画・家庭の省エネアドバイザースキルアップ研修会の開催・自然エネルギー信州ネットへの参加
第二年度実績	<ul style="list-style-type: none">・信州環境フェアへの参画・家庭の省エネアドバイザースキルアップ研修会の開催・信州の屋根ソーラー事業者の認定
第三年度実績	

12の2 その他、温暖化対策に関する取組の実施状況

区分	実施内容
基準年度までに実施した対策	<ul style="list-style-type: none">・5月から10月までクールビズを採用しています。・オフィス内の空調を夏28℃、冬20℃の設定を推進しております。・オフィス内では昼休みの消灯を実施しております。
第一年度実績	<ul style="list-style-type: none">・5月から10月までクールビズを採用しています。・空調設定のこまめな調整により節電に努めております。・オフィス内では昼休みの消灯を実施しております。
第二年度実績	<ul style="list-style-type: none">・5月から10月までクールビズを採用しています。・空調設定のこまめな調整により節電に努めております。・オフィス内では昼休みの消灯を実施しております。
第三年度実績	

(様式第1号)

13 自由記載欄

特にございませぬ。